

2014年・平成26年カレンダー

STOP! 外来生物

1月
オオハンゴンソウ



～ 外来種とは ～

外来種とは、本来そこにいなかったのに、外国又は国内の他の地域から、人為的(あるいは間接的)に持込まれた動植物です。特定外来生物である「オオハンゴンソウ」は、観賞用として持込まれました。また、要注意外来生物の「ハルザキヤマガラシ」は、麦に混じって入ってきました。

～ 外来種の問題 ～

外来種は、在来種を追出してしまう可能性が高いことや在来種と混ざることにより、本来の遺伝子が攪乱されることから、それまでの生態系のバランスを乱すため大きな問題となっています。

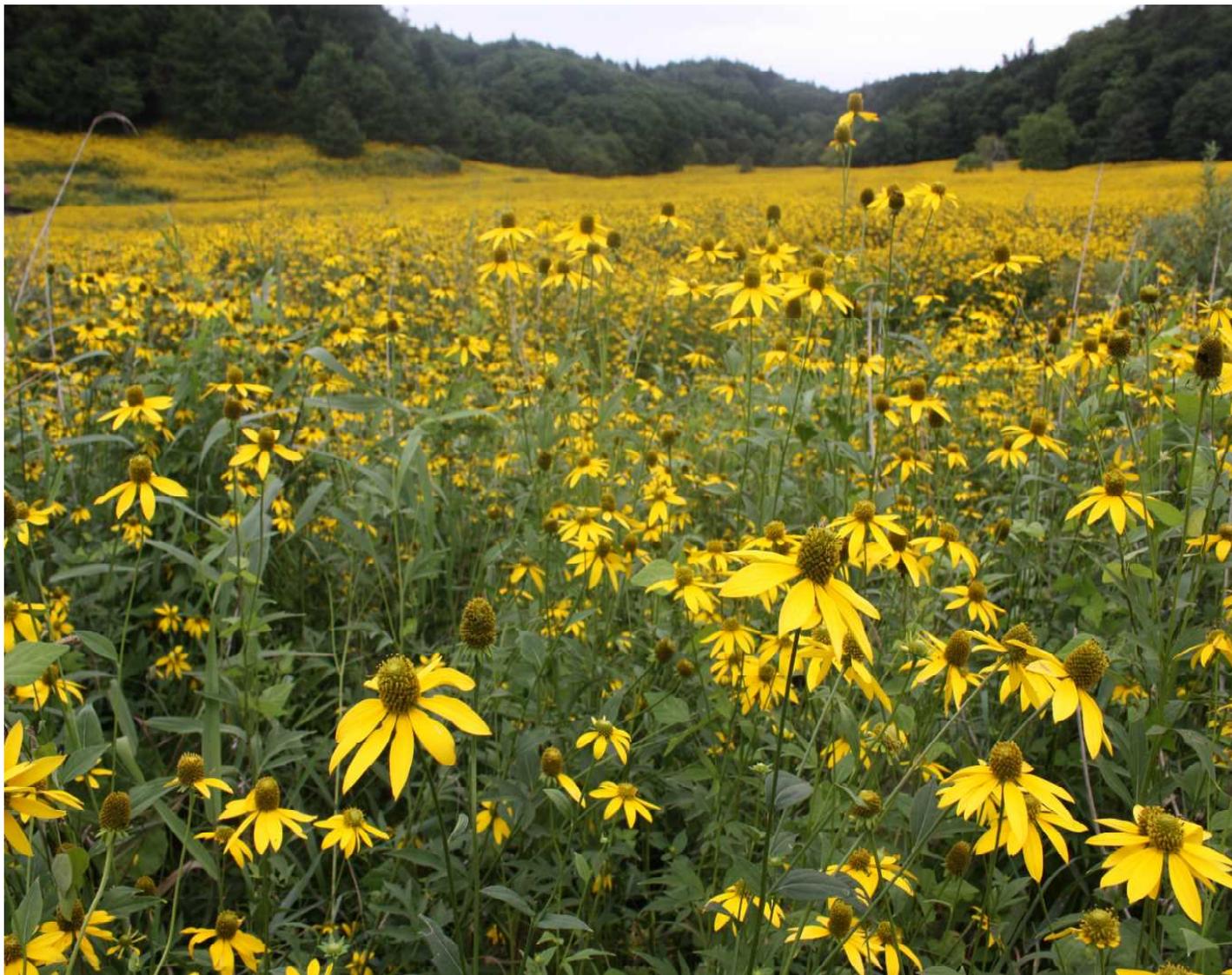
～ 特定外来生物と要注意外来生物 ～

外来生物法は、問題を引起こす海外等からの外来生物を「特定外来生物」として指定し、その飼育、栽培、輸入などの取扱いを規制しています。また、この法律で指定されていませんが、生態系に悪影響を及ぼす可能性の高いものを「要注意外来生物」として、リストアップされています。



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】 http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



オオハンゴンソウ
(*Rudbeckia laciniata*)

～特定外来生物～

原産地と分布

北アメリカ原産

定着実績

明治中期に観賞用に導入。確認されたのは1955年。野生化し、現在では全国に分布。北海道、福島県、長野県、岐阜県で大群落が見られる。

被害をもたらす要因

中部地方以北の寒冷な土地に分布。路傍、荒地、畑地、湿原、河川敷等の肥沃で湿ったところや湧水のあるところに生育。ブナ帯の湿原に定着することが多い。

開花期は、7～10月。頭状花。虫媒花。瘦果をつける。横に走る地下茎から茎を叢生。

特徴

キク科の多年生草本で、高さは0.5～3 m程度。ハナガサギク。

1月 1日－元日 13日－成人の日

2014年
平成26年

水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



オオアワダチソウ
(*Solidago gigantea* var. *leiophylla*)
～要注意外来生物～

原産地と分布

北アメリカ原産。ヨーロッパ。

定着実績

明治時代中期に観賞用として導入。
全国に分布。北海道では、セイタカアワダチソウよりも多い。

被害をもたらす要因

温帯に分布。路傍、河川敷、荒地、原野などに生育。開花期は7～9月。頭状花、虫媒花・瘦果をつける。地下茎により繁殖する。

特徴

キク科の多年草で、高さ0.5～1.8m程度。

近縁種のセイタカアワダチソウとは、

- * 茎がほぼ無毛で白っぽい
- * 葉が無毛でざらつかない
- * 花序がややまばらで頭花が大きい等の点で区別。

2月 11日－建国記念の日

2014年
平成26年

土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



ハルザキヤマガラシ
(*Barbarea vulgaris*)

～要注意外来生物～

原産地と分布

ヨーロッパ原産。北アフリカ、オセアニア、北アメリカ、アジア

定着実績

1910年頃、麦類に混入による非意図的導入。サラダ用に栽培。全国に分布。

被害をもたらす要因

温帯に分布。畑地、水田、荒地、草地、路傍、河岸などに生育。林道に沿って山地にみられる。冷涼で日当たりが良く、湿った肥沃地を好む。土壌の種類は選ばない。開花期は5月。長角果は風、雨、動物、人間により伝播。個体当たりの種子生産量は40,000～116,000個との報告がある。根茎でも繁殖。

特徴

アブラナ科の越年草～短命な多年草で、高さは0.2～0.9m。ヤマガラシ属は世界で約20種。日本に1種が自生。

3月 21日－春分の日

2014年
平成26年

土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



アメリカ(セイヨウ)オニオザミ
(*Cirsium vulgare*)

～要注意外来生物～

原産地と分布

ヨーロッパ原産。アジア、アフリカ、南北アメリカ、オセアニア

定着実績

1960年頃、北海道で確認。北アメリカからの輸入穀物や牧草への混入による、非意図的導入。北海道～四国で見られる。

被害をもたらす要因

温帯に分布。畑地、樹園地、牧草地、路傍、荒地、原野などに生育。肥沃で湿った土地を好む。開花期は7～10月、頭状花、虫媒花。瘦果は風、雨、動物、人間などにより伝播。

特 徴

キク科の越年草または短命な多年草で、高さは0.5～1.5m。茎葉には棘。アザミ属は世界に約250種。日本に自生するのは約50種。

4月 29日－昭和の日

2014年
平成26年

火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



イタチハギ

(*Amorpha fruticosa*)

～要注意外来生物～

原産地と分布

北アメリカ南部からメキシコ原産

定着実績

1912年に導入されたといわれるが、本格的な導入は1940年代以降。砂防、護岸、防風、緑化、生垣、飼料、観賞用として韓国等から導入され、全国に分布。

被害をもたらす要因

温帯に分布。荒地、路傍、崩壊地、土手、河川敷、海岸などに生育。生長が速く、耐暑性、耐乾性、耐陰性がある。開花期は4～7月。両性花。虫媒花。豆果をつける。

特徴

マメ科の夏緑低木で、高さ1～5mになる。本種以外に野生化の報告はない。葉だけの時は、ハリエンジュやクララなどと間違われることがあるが、葉の下面に腺点があることで区別できる。

5月

3日－憲法記念日 4日－みどりの日 5日－こどもの日 6日－振替休日

2014年
平成26年

木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



キクイモ

(*Helianthus tuberosus*)

～要注意外来生物～

原産地と分布

北アメリカ原産、南アメリカ、ヨーロッパ、アジア、オセアニアに分布。

定着実績

食用、アルコール原料、家畜飼料、観賞用、地下茎に含まれるイヌリンを利用するために、1859年頃から導入。全国に分布するが、北海道、長野県、群馬県に多い。

被害をもたらす要因

温帯～熱帯に生育。畑地、樹園地、路傍、荒地、草地、河川敷に生育。肥沃で湿った場所を好む。塊茎の耐寒性は強く、 -10°C 以下でも影響がない。開花期は8～11月。頭状花、虫媒花。瘦果をつけるが、結実は良くない。塊茎による繁殖。

特徴

キク科の多年草で、高さは1～3m。

6月

2014年
平成26年

日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



メマツヨイグサ
(*Oenothera biennis*)

原産地と分布

北アメリカ原産

特 徴

秋に芽生えてロゼットで越冬し、初夏に開花・結実して枯死する。姿形はオオマツヨイグサとよく似ているが、オオマツヨイグサよりも花の大きさが小さいことから、メマツヨイグサの名前が付いた。このほか、荒地地に生育する傾向が高いことから、アレチマツヨイグサの異名もある。

花は夕方から咲き始め、朝にはしぼむ1日花である。花粉は虫に運ばれやすいように、糸でつながっている。

7月 21日－海の日

2014年
平成26年

火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



フランスギク
(*Leucanthemum*)

原産地と分布

ヨーロッパ、北アフリカからアジアにかけての温帯地方に70種ほどが分布

特 徴

耐寒性または、半耐寒性の一年草・多年草であるが、高温多湿に弱いものもある。草丈20cmから1 mくらいで、葉は互生し、鋸歯または羽状の切れ込みがある。花は茎頂に単生するものと、円錐花序を作り、小さな花を多数つけるものがある。

8月

2014年
平成26年

金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



ヒレハリソウ
(*Symphytum officinale*)

原産地と分布

ヨーロッパ、西アジア原産

特 徴

高さ1 m程度まで育ち、全体に白い粗毛、初夏に淡紅色の釣鐘状の花を付ける。英名のコンフリーで知られている。

ヨーロッパでは、古くから根や葉を抗炎症薬や骨折を治すのに、伝統的に用いていた。

日本へは明治時代に導入され、家畜の飼料や食用として利用された。昭和40年代に健康食品として一時期大ブームとなり、植えられたものが一部野生化した。

2004年6月、厚生労働省は、コンフリーを含む食品を摂取して肝障害を起こす例が海外で多数報告されているとして、摂取を控えるよう注意を呼びかけるとともに、2004年6月、食品としての販売を禁止した。

9月 15日－敬老の日 23日－秋分の日

2014年
平成26年

月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



セイヨウノコギリソウ
(*Achillea millefolium*)

原産地と分布

ヨーロッパ原産

特 徴

鑑賞用に栽培されているが、野生化し空地や道端などでも見られる。花期は6～7月頃。葉は細かい羽状複葉で、ノコギリのように見える。

10月 13日－体育の日

2014年
平成26年

水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



コウリントンポポ
(*Hieracium aurantiacum*)

原産地と分布

ヨーロッパ中部～北部原産。北半球に広く分布。

特徴

草丈10-50cm。タンポポ類に形がよく似た鮮やかなオレンジ色の花を7～8月頃に咲かせる。市街地でもみられる雑草で、道端に生えている。繁殖力が強いため、在来種植物への影響が懸念されている。

外来種ではあるが、外来生物法による規制は特に存在しない。ただし、北海道ではブルーリストで、「本道の生態系等へ大きな影響を及ぼしており、防除対策の必要性について検討する外来種」A2に指定している。

11月 3日－文化の日 23日－勤労感謝の日 24日－振替休日

2014年
平成26年

土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日							
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html



アラゲハンゴンソウ
(*Rudbeckia hirta* var. *pulcherrima*)

原産地

北アメリカ原産

特 徴

草原や河原、林縁などに生える多年草。キヌガサギクともいう。高さは40-70cmになる。全体に粗い毛がありざらついている。頭花は直径4-7cmで、8-14個の舌状花と黒紫色の筒状花からなる。

アラゲハンゴンソウの筒状花が黒紫色であり、オオハンゴンソウの筒状花は黄緑色であることで区別できる。花期は7月から10月。

12月 23日-天皇誕生日

2014年
平成26年

月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31



林野庁 北海道森林管理局 釧路湿原森林ふれあい推進センター

【URL】http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/kusiro_fc/index.html